



黒田庄中学校ソフトボール部

(後列左から) 村上真、飛田咲奈、大隅陽葵、西村心春、角田葵、荻野妃翠、藤井仁子 (中列左から) 森本希維和、高崎虹音、柳田愛里アイシエ、藤原佐環 (前列左から) 中垣結愛、西村美羽、垣山紗輝、広島実怜、石井結菜、亀尾杏莉 (敬称略)

クロースアップ

—今、「旬」の人や団体をご紹介—

思いでつないだ、初の全国出場

8月18日から21日まで大分県で開催された「第47回全国中学校ソフトボール大会」に創部初の出場を果たした黒田庄中学校ソフトボール部。

* * *
3年生7人、2年生2人、1年生8人の17人が所属しています。練習時間の多くを打撃に割いており、高い打撃力がチームの強みです。

7月に開催された兵庫県大会の決勝戦では、東播磨地区大会の決勝戦で敗れた相手と再戦。前大会から磨きをかけた打撃力で見事に打ち勝ち、

初優勝を収めました。

16チームが出場した8月の近畿大会では、一回戦で奈良県の強豪校と対戦。5点差を追いつかれた苦しい展開で延長戦に突入するも、これまで投げ切ってきたエースを中心とした守りで最少失点に抑えました。直後の攻撃で同点に追いつくと、打順はエースの西村心春さんに。「不安があったけど、仲間のために打ちたかった」と振り抜いた打球はヒットになり、サヨナラ勝ちで試合を制しました。全員が役割を全うしてつかんだ勝利がチームを勢いづかせ、第3位に。創部初となる全国への切符を手に入れました。

大分県で開催された全国大会では、会場の雰囲気圧倒され、力を出しきれずに初戦敗退。しかし大舞台での経験は一人一人の成長につながりました。主将の村上真さんは「コミュニケーションや仲間の大切さを学び、人として成長できた」と部活動を振り返ります。

「一戦一戦を大事に戦う」という思いを受け継いだ新チームのメンバーは、次なる目標に向け白球を追い続けます。

いきいき♪ にしわきっ子



とき 南場 斗希ちゃん
1歳1か月
いつも笑顔をありがとう☆
洸大さん・有美さん (小坂町)



かなた さきほ 玉利奏陽ちゃん 咲帆ちゃん
3歳5か月 8か月
いつも癒しをありがとう♡
哲也さん・美咲さん (高田井町)

お子さんの写真を広報紙に掲載しませんか。QRコードを読み取ると、応募フォームにつながります。
▶対象 市内在住のおおむね12歳までのお子さん
▶申込み・問合せ 秘書広報課 (市役所内線3051)



写真を募集しています

お子さんを写したとおきの1枚はありますか。

- ▶対象 市内在住のおおむね12歳まで
- ▶申込方法 メールに写真データを添付して下記の情報をお送りください。
 - ①お子さんの氏名 (ふりがな)
 - ②生年月日
 - ③保護者の氏名 (ふりがな)
 - ④住所
 - ⑤電話番号
 - ⑥お子さんへのメッセージ (10字程度)

「広報にしわき」は市民の皆さんとともに作っています。情報をお寄せください。

